



2023年 3月17日
第175号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



JR東労組横浜地本23春闘会社回答に関する 緊急アンケートで出された様々な意見!

(未加入者の意見一部抜粋)

- ・これまで削ってきた分の賃金を必ず還元してほしい。経営が上向いたら還元すると言っていたはず。
- ・社員ばかり身を削られている。経営陣が身を削って満額回答をして欲しい。
- ・私たち社員も不満だが、新入社員に夢と希望を与えられない。入社を希望したとしても、引き止めたい。
- ・会社は、回答を曖昧にせず、回答根拠を示して欲しい。
- ・ベースアップは一律であるべき。副長も係職も物価高に苦しむのは同じ。格差拡大はおかしい。
- ・会社は社員を馬鹿にしている。このままでは、新人は入ってこない。退職者は増える一方だ。最近周りの退職者が増えている。
- ・期待が大きかった分、今回の回答にはがっかりした。
- ・JR東日本は運輸業界を主導する立場。運輸業界の賃上げを引っ張っていくためにも、思い切った英断があっても良かった。
- ・日本一の鉄道会社として、旗振り役となって社会環境を変えていく期待をしていたが、期待外れだった。他社のようにもっと上げるべきだ。
- ・他社は物価高騰による社員の生活苦に向き合っているが、我が社は向き合っていない。
- ・社員4,000人削減案が自主退職という形で達成されてしまう。
- ・労働密度が上がっているのに、賃金が上がらないのはおかしい。
- ・コロナ前は先行き不透明。コロナ禍では厳しい状況と回答しておきながら、賃上げできることに違和感がある。会社の回答は信用できない。今後の春闘や期末手当などにおいても同様の回答は、意味がないものとして捉えなければいけない。
- ・物価の上昇率と会社回答には乖離がある。

**「21春闘の定昇カットは絶対に忘れない！」
2023 JR総連春闘を最後までたたかい抜こう!**